

怪我をしたらどこに行く?! 整骨院と整形外科(病院)の違い

スポーツで怪我をした際に「整形外科と整骨院どっちに行った方がいい?」と思われた方や、スポーツで捻挫・打撲した際にとりあえず整形外科(病院)に行こうと思われた方も多いと思います。まずは整形外科と整骨院の違いについてご説明いたします。

	整骨院	整形外科
資格	柔道整復師	医師
範囲	急性外傷の ・捻挫・打撲・挫傷 等	骨・筋肉・神経の機能改善を目指す 外科的治療全般
診断内容	手技・物理療法	画像診断・投薬・手術

【整骨院の特徴】

整骨院では柔道整復師という国家資格保持者が捻挫や打撲等の急性の怪我等の施術を行います。

怪我に対して、**視診・触診・徒手検査**をもとに

物理療法(電気治療や温熱)や手技療法(徒手整復やマッサージなど)・運動療法・テーピングを行います。

整骨院によりますが比較的待ち時間は短く診療時間が長いのが特徴です。

夜遅くまで空いている事が多い為、急に怪我をした際にも比較的通いやすい所が特徴です。

また、整骨院でも**スポーツ保険**や**傷害保険**を申請する事が出来ます。

整骨院に行くメリット

- ・骨への損傷の有無に関わらず怪我の程度に合わせた十分な処置が受けられる。
- ・自然治癒力を向上させるための治療の為、早期回復が望める。



【整形外科の特徴】

整形外科とは医師が診察をし、骨・関節・筋肉(運動器)等の治療を行います。

診察による初見とレントゲンやMRI等の画像診断を行い、病名の診断を行う医療機関です。

怪我や症状に合わせて、投薬や手術・リハビリ等で治療します。

年齢層は幅広く1日の来院数が多い為、待ち時間は長く、一人当たりの診療時間は短い所が比較的多いです。

整形外科に行くメリット

- ・画像診断があるので正確な診断が早期に受けられる。
- ・薬や注射などで早期に痛みを緩和できる。

スポーツでの怪我の治療できる場所は、整形外科以外にも、柔道整復師が在籍する【整骨院】です。

ですが整骨院では、レントゲン撮影などでの診断ができません。

整形外科・整骨院ともにスポーツでの怪我を専門にしているかどうか精査が必要です。

怪我をした時にはレントゲン撮影を整形外科で行い、治療を整骨院で行う事をお勧めします。

早期復帰や再発予防まで対応してくれる整骨院を知っておく事や日常的に通院しておく事もお勧めします。

【コラム提供企業情報】

株式会社 New Support スポーツサポート事業部

担当: スポーツトレーナー(理学療法士) 羽田野



<公式HP・LINE公式アカウント>

